

MLA48

NEWS
LETTER

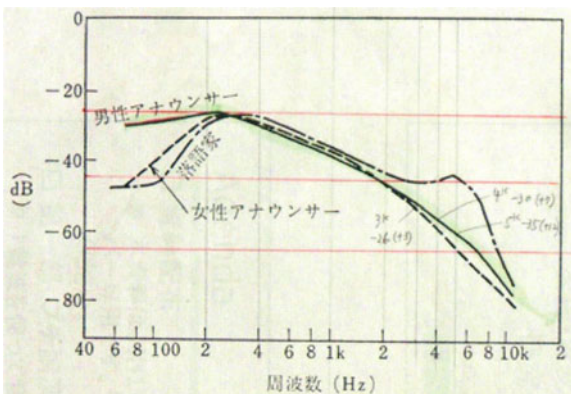
2015年7月25日

No.75

MLA48 プロジェクト

7月度合同ミーティング

7月25日(土), 長津田地区センターで **JH1YMC 横浜みどりクラブ**と**MLA48 プロジェクト**の合同ミーティングが開催されました。第一部: プチ講演は, **JA1AVV向江さん**の「電波を使って音を遊ぶ」。



音の基礎では、周波数、可聴域、物理量と感覚量から、19世紀の「**ウェーバー・フェヒナーの法則**」。また人間の耳は非常に広い音圧レベルの範囲に対応しており、**dB SPL**という単位を使う。0dB SPLが人間が聞こえる最も小さいレベルで、向江さんの計算では、ナント空気（窒素で代表）の分子の半分ほどの距離の変化に相当するとのこと。オシレータとスピーカを持参いただき、「聴力テスト」がはじまりました。私は9kHzまで問題なかったのですが、多くの方がOKだった10kHzが聞こえずにショックでした。hi。音質の話では、1960年代、既に音のよいSSBを研究されたそうです。日本人の音声の周波数特性で、男性アナウンサーと女性アナウンサーの比較に混じって、落語家のグラフが5kHz付近にピークがあって、おもしろかったです（図の一点鎖線）。私見ですが、志ん生師匠かもしれません。hiまた、SSBの変復調誤差について、ゼロインからずれたときのいろいろな音声データや、HPFやLPFでマイク入力の信号をカットしたときのさまざまな聞こえ方の実演があった、音質の感覚的な違いも、よくわかりました。

第二部: は、**J11JMP八田さん**持参の7MHz用スーパーラドのプレゼント、**JF1IQQ下地さん**の簡易アナライザー

K6BEZタイプの実演とキットのお知らせ、**JR10AO中島さん**の「見える化装置」愛称の投票で締めくくり、懇親会で「**電波灯台**」がトップ当選、次点は「**みえぼう**」に決定！

DE JGIUNE

